

大田市職員の自己啓発等休業に関する規則をここに公布する。

令和5年4月21日

大田市長 **楯野弘和**

大田市規則第29号

大田市職員の自己啓発等休業に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、大田市職員の自己啓発等休業に関する条例（平成20年大田市条例第1号。以下「条例」という。）の規定に基づき、職員の自己啓発等休業に関し必要な事項を定めるものとする。

(自己啓発等休業の承認の申請手続)

第2条 自己啓発等休業の承認の申請は、自己啓発等休業承認申請書（様式第1号）により、原則として自己啓発等休業を始めようとする日の3月前までに行うものとする。

2 任命権者は、自己啓発等休業の承認の申請について、その事由を確認する必要があると認めるときは、当該申請をした職員に対して、証明書類の提出を求めることができる。

(自己啓発等休業の期間の延長の申請手続)

第3条 前条の規定は、自己啓発等休業の期間の延長の申請について準用する。

(報告)

第4条 条例第9条第1項の規定による報告は、自己啓発等休業状況報告書（様式第2号）により行うものとする。

2 第2条第2項の規定は、前項の報告について準用する。

(職務復帰)

第5条 自己啓発等休業の期間が満了したとき又は自己啓発等休業の承認が取り消されたときは、当該自己啓発等休業に係る職員は、職務に復帰するものとする。

(辞令書の交付)

第6条 任命権者は、次に掲げる場合には、職員に対して人事に関する辞令書を交付しなければならない。

- (1) 職員の自己啓発等休業を承認する場合
- (2) 職員の自己啓発等休業の期間の延長を承認する場合
- (3) 自己啓発等休業をした職員が職務に復帰した場合
- (4) 職員の自己啓発等休業の承認を取り消した場合

(職務に復帰した日後における最初の昇給日)

第7条 条例第10条の規則で定める日は、大田市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（平成17年大田市規則第40号）第27条に規定する昇給日とする。

(その他)

第8条 この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

様式第1号（第2条関係）

自己啓発等休業承認申請書

年 月 日						
(任命権者) _____様						
所属 _____						
職名 _____						
氏名 _____						
次のとおり自己啓発等休業の承認を申請します。						
1 自己啓発等 休業の内容	大学等課程の履修	大学等の名称 (所在地)	()			
		課程(修業年限)	()			
		履修の期間	年 月 日から 年 月 日まで			
	国際貢献活動	活動組織				
		活動国・地域		活動分野		
	活動期間	国内訓練	年 月 日から 年 月 日まで			
		活動国滞在	年 月 日から 年 月 日まで			
2 目的						
3 履修・活動内容						
4 申請期間	年 月 日から 年 月 日まで					
5 職務復帰後の予定	<input type="checkbox"/> 大田市職員として勤続する <input type="checkbox"/> その他（その内容を記載すること）					
6 職務での活用方法						
7 現在の担当係						
8 生年月日	年 月 日（本年度末現在満 歳）					
9 採用年月日	年 月 日（申請日現在在職期間 年 月）					

- (注) 1 該当する□には✓印を記入すること。
 2 この申請書には、次の内容が確認できる書類を添付すること。
 (1) 大学等課程の履修又は国際貢献活動の内容及び期間
 (2) (1)の内容に関する照会先
 3 「履修の期間」欄には、大学等の課程に在学して履修しようとする期間を記入すること。
 4 「活動組織」欄には、「青年海外協力隊」、「シニア海外ボランティア」、「国連ボランティア」等を記入すること。
 5 「国内訓練」欄には、例えば、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準備行為に参加する期間を記入すること。

自己啓発等休業状況報告書

年 月 日					
(任命権者) _____様					
所属 _____					
職名 _____					
氏名 _____					
職員の自己啓発等休業に関する条例第9条第1項の規定に基づき、次のとおり自己啓発等休業にかかる状況について報告します。					
1 報告の理由	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 大学等課程の履修 </td> <td style="padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 在学している課程を修めて卒業又は修了した <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修を取りやめた <input type="checkbox"/> 在学している課程を休学している <input type="checkbox"/> 在学している課程を停学にされている <input type="checkbox"/> 在学している課程の授業を欠席している <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由) </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 国際貢献活動 </td> <td style="padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 国際貢献活動が終了した <input type="checkbox"/> 国際貢献活動を取りやめた <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の全部を行っていない <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の一部を行っていない <input type="checkbox"/> 国際貢献活動に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由) </td> </tr> </table>	大学等課程の履修	<input type="checkbox"/> 在学している課程を修めて卒業又は修了した <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修を取りやめた <input type="checkbox"/> 在学している課程を休学している <input type="checkbox"/> 在学している課程を停学にされている <input type="checkbox"/> 在学している課程の授業を欠席している <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由)	国際貢献活動	<input type="checkbox"/> 国際貢献活動が終了した <input type="checkbox"/> 国際貢献活動を取りやめた <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の全部を行っていない <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の一部を行っていない <input type="checkbox"/> 国際貢献活動に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由)
大学等課程の履修	<input type="checkbox"/> 在学している課程を修めて卒業又は修了した <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修を取りやめた <input type="checkbox"/> 在学している課程を休学している <input type="checkbox"/> 在学している課程を停学にされている <input type="checkbox"/> 在学している課程の授業を欠席している <input type="checkbox"/> 大学等課程の履修に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由)				
国際貢献活動	<input type="checkbox"/> 国際貢献活動が終了した <input type="checkbox"/> 国際貢献活動を取りやめた <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の全部を行っていない <input type="checkbox"/> 参加している外国における奉仕活動の一部を行っていない <input type="checkbox"/> 国際貢献活動に支障が生じている <input type="checkbox"/> その他 (その他の場合は、その理由)				
2 備考	(この欄は、報告の理由について参考となることがあれば記載すること。)				

- (注)
- 1 該当する□には \surd 印を記入すること。
 - 2 「1 報告の理由」欄に掲げる事由が発生するに至った場合には遅滞なく所属長に報告すること。
 - 3 「在学している課程を修めて卒業又は修了した」場合又は「国際貢献活動が終了した」場合には、修了証書等その内容のわかる書類を添付すること。
 - 4 「その他」の場合には、その理由を記載すること。
 - 5 「2 備考」欄には、報告の理由について参考となることがあれば記載すること。